

# EUnetとグローバル・アライアンスに関する覚書を締結

1997年5月7日

株式会社インターネット イニシアティブ  
株式会社アジア・インターネット・ホールディング

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下AIH、本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 鈴木 幸一)とEUnet International B.V.(以下EUnet、本社: オランダ・アムステルダム、代表取締役: Wim Vink氏)は、1997年4月24日、グローバル・アライアンスに関する覚書を締結致しました。

## 1. グローバル・アライアンスの概要

1. 本年7月を目途に、AIHの運用する汎アジア高速インターネット網"A-Bone"と、EUnetが運用する汎ヨーロッパ高速インターネット網を、相互に接続します。
2. AIHとEUnetは、互いのインターネット接続サービスを自社で再販します。
3. VPN(Virtual Private Network)等インターネット関連サービスの共同開発を行います。

## 2. グローバル・アライアンスの背景

情報インフラストラクチャーとしてのインターネット活用が急速に進む中、包括的、かつグローバルに提供されるインターネットサービスに対するニーズが高まっています。

今回のグローバル・アライアンスの実現により、アジア太平洋地域をカバーする高速インターネット網"A-Bone"と、ヨーロッパ全域を中心に旧ソビエト連邦のほぼ全域と北アフリカの一部地域にまでサービスを提供しているEUnetの高速インターネット網が相互に接続されることとなり、アジア-ヨーロッパ間を結ぶ巨大なインターネット・インフラストラクチャーが形成されます。

加えて、AIHの出資会社である株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 鈴木 幸一)が持つ太平洋側の対米回線およびEUnetが持つ大西洋側の対米回線を通じて、

アジア太平洋地域、ヨーロッパ地域と北米地域を結ぶ、世界最大規模のシームレスなネットワークが実現します。

このネットワークが稼動する事により、各地域間での包括的なサービス提供が可能となると同時に、世界規模でインターネットを利用する環境が飛躍的に向上します。

---